

このテキストについて

分析方法

- ・1991年から2011年までの本試験問題をテーマごとに分類しています。
- ・一つの問題文の中に複数のテーマが含まれる場合は重複してカウントしています。

目次の使い方

- ・過去に出題回数の多いテーマから順に並べてあります。
- ・ただし出題回数=重要度とは限りません。目安として**頻出** **最重要** **新傾向**のマークを表示しています。
- ・「過去の出題」の後につけた③などの数字は「3つの科目から出題された」という意味です。複数科目につぶしのきくテーマから勉強したい場合はこの数字が多いものから学習することをお勧めします。

本文の構成

①過去の出題

当該テーマが何年にどの科目から出題されたかをまとめています。

②傾向と対策

出題の傾向と対策をまとめてあります。

③想定キーワード

当該テーマに関わるキーワードを挙げています。それぞれについて論点を持てるかがポイントとなります。

④科目ごとの料理法

過去に2科目以上にわたって出題されたテーマについてこの項目を設けています。同じテーマでも出題科目によって論点を変えなければならない場合もあります。

⑤情報収集源の例

できるだけ新たな書籍等を買わなくても利用できる、標準的な受験生が持っているであろう、またネットで検索して見られる資料に限定して情報収集源を提示しています。ただし一部（日本の論点）ネット上の有料サイトが含まれます。